

Overview: 十字架は宮のある場所の中心であり、宮は宇宙の中心であるので、十字架は究極的に宇宙の中心です。神は建造のために、十字架によって旧創造のすべてのものを終結させました。使徒たちは十字架のキリストを宣べ伝えました。神はすべてのものを十字架によって対処し、統治します。十字架は唯一の道です。キリストの十字架は、効力があり、命を解き放ちます。この十字架は、私たちがキリストのからだへと導き、建造のために私たちにさらに深い十字架の経験に導きます。

| | | |
|--|---|--|
| <p>I. エゼキエル書の記録によれば、祭壇は宮のある場所の中心であり、宮の範囲全体の中心です:</p> <p>A. 祭壇は内庭の中心であるだけでなく、宮の範囲全体の中心でもあります。</p> <p>B. 十字架を表徴する祭壇は、実は宇宙の中心です:</p> <p>1. 祭壇は宮のある場所の中心です。宮のある場所はエルサレムの中心です。エルサレムの都は良き地の中心です。良き地は人の住む地の中心です。神と人との関係に関する限り、地は宇宙の中心です。こういうわけで、祭壇は究極的に宇宙の中心です。</p> <p>2. 祭壇が十字架を表徴しているのですから、十字架は宇宙の中心です。</p> <p>3. 主イエスの十字架の上での死は、単なる一人の人の死ではありませんでした。それは、神、人、全被造物を巻き込むすべてを含む死でした。</p> | <p>II. 十字架の原則は、十字架によって、旧創造のあらゆるものと私たちに關するすべてのものが終結させられ、死に渡されたということです。</p> | <p>III. 十字架につけられたキリストは、使徒の務めの唯一の主題、中心、内容、本質でした:</p> <p>A. キリストの死は神の力となって、宇宙のすべての問題を取り除きました。こういうわけで、十字架につけられたキリストは神の力であって、すべての消極的なものを廃棄し、神のご計画を完成します:</p> <p>1. 問題を解決する人の方法は交渉することですが、神の方法は終結させることです。人々の間の問題を解決する最上の方法は、かかっているあらゆる人を終結させることです。</p> <p>2. キリストが十字架につけられたことは、全宇宙を静ませ、宇宙の極めて複雑な状況を単純にしました。</p> <p>B. 私たちが十字架につけられたキリストを経験するとき、私たちであるもの、私たちが持っているもの、私たちが行なうことができるものはすべて、完全に終結させられます。そして彼の復活の命が、私たちを通して他の人の中へと分け与えられます。</p> |
| <p>IV. 神のエコノミーの中で、神は私たちにひとりのパースン(キリスト)と一つの道(十字架)を与えています:</p> <p>A. ひとりのパースン(キリスト)が神のエコノミーの中心であり、一つの道(十字架)が神の行政の中心です:</p> <p>1. 神は十字架によってあらゆるものを統治し、十字架によってあらゆるものを対処します。</p> <p>2. 十字架は十字架によって宇宙のすべての消極的なものを対処しました。そして、彼は依然として十字架を通してあらゆるものを統治しています。</p> <p>3. キリストは召会生活の中ですべてとなり、すべての中になければなりません。キリストでないあらゆるものは十字架を行なうべきではありません。</p> <p>4. 私たちは十字架を通して無になる必要があり、何も持たなくなる必要があり、何も行なうことができなくなる必要があり。そうでなければ、私たちが持っているもの、私たちが行なうことができるものは、キリストの代替物となってしまいます。</p> <p>B. コロサイ人への手紙において、私たちは十字架の明確なビジョンを見ます。十字架は神の行政の道です:</p> <p>1. 「彼を通して万物を、すなわち、彼を通して、地にあるもの天にあるものをご自身に和解させ、彼の十字架の血を通して、平和をつくられたのです」:</p> <p>a. 万物をご自身に和解させるとは、万物のためにご自身に対して平和をつくることです。これは、キリストの十字架の血を通して成就されました。b. 私たちは罪人であったので、贖いを必要としました。また私たちは神の敵でもあったので、和解を必要としました。</p> <p>2. 「私たちに敵対し、私たちに逆らっていた、数々の規定から成っている手書きの書を消し去り、それを取り除いて、十字架に釘くぎつけてしまわれたのです」:</p> <p>a. 「規定」が指しているのは、儀式的な律法の数々の規定とその儀式、すなわち、生活や礼拝の形式や方法です。</p> <p>b. 「十字架に釘くぎつけてしまわれたのです」は、数々の規定から成っている戒めの律法を廃棄したことを意味しています。</p> <p>C. 「神は支配たちや権威たちをはぎ取り、彼らを公然とさらしものにして、そこにおいて彼らに凱旋の中で勝ち誇られました」:</p> <p>1. この節は、キリストが十字架につけられた時に起こった戦いを描写しています:</p> <p>a. キリスト、神、邪悪な天使の支配たちと権威たちにかかわる活動は、十字架の上に集中していました。こういうわけで、十字架は、神の永遠の、中心的な、唯一の道となりました。b. それと同時に、邪悪な支配たちと権威たちも忙しくしており、神とキリストの働きを妨げようとして、神とキリストの近くに押し迫っていました。こういうわけで、戦いが十字架で激しく進行していました。</p> <p>2. 神は十字架上で、邪悪な天使の支配たちや権威たちを公然とさらしものにし、そこにおいて彼らに勝ち誇り、彼らを辱めました。</p> | <p>V. マタイ第27章51節から53節において、私たちはキリストの十字架の効力を見ます:</p> <p>A. 「宮の垂れ幕が上から下まで真っ二つに裂けた」は、神と人との間の隔てが廃棄されたことを表徴しています。なぜなら、キリストが取った罪の肉が、十字架につけられたからです。</p> <p>B. 「地が揺れ動き」は、サタンの反逆の土台が揺り動かされたことを表徴しています。</p> <p>C. 「岩が裂け」は、サタンの地的王国の要塞が破壊されたことを表徴しています。</p> <p>D. 「墓が開いて」は、死とハデス[陰府]の力が征服され、服従させられたことを表徴しています。</p> <p>E. 「眠っていた多くの聖徒たちの体が起こされた」は、キリストの死の解放放つ力を表徴しています。</p> | <p>VI. ヨハネによる福音書において、私たちはキリストの十字架の命を解き放つ面を見ます:</p> <p>A. 主の突き刺された脇から流れ出した水は、命を分け与え、死を対処し、召会を生み出すためです。</p> <p>B. 主イエスは一粒の麦として地に落ちて死に、召会のために多くの麦粒を生み出しました。</p> <p>C. 骨は主の復活の命の象徴です。この命は何ものも破壊することのできないものです。この命をもって、召会を生み出され、建造されます。</p> |
| <p>VII. 十字架は私たちがキリストのからだへと導きます:</p> <p>A. 十字架はからだの領域の中で活動しています:</p> <p>1. 十字架の働きはキリストのからだへと到達し、からだをもって究極的に完成します。</p> <p>2. 十字架の働きが、私たちがからだの中へもたらすだけでなく、からだは十字架が働く領域となります。</p> <p>B. 十字架がなければ、私たちはキリストのからだの中で前進することはできません:</p> <p>1. 十字架は、私たちの天然の命、私たち自身の活動、あらゆる不釣り合いな成長を掘って取り除きます。</p> <p>2. からだの中にある生活と働きは、徹底的に肉を対処することを必要とします。このような対処は、キリストの十字架に対する深い認識を必要とします。</p> <p>3. からだの制限は、私たちの自由を取り去り、私たちが十字架へと追いやります。</p> <p>4. 私たちに対する神のすべての対処は、からだのために私たちに備えるという目的があります。私たちの中での彼のすべての働きは、除き去る過程です。それは私たちが、からだの機能する肢体となることができるためです。</p> <p>5. もし私たちの天然の命が十字架によって対処されるなら、またもし私たちがキリストの頭首権に服従し、からだの命を生きるなら、私たちはその霊の油塗りをもち、からだの交わりを享受します。</p> | <p>VIII. 私たちはクリスチャン生活において至る所で十字架に直面しますが、神の建造の中心にある祭壇に来るとき、特別な方法で十字架を経験します:</p> <p>A. 中心にある祭壇に来ることは、私たちであるすべて、私たちが持っているすべてが、十字架上で終結させられたことを認識することです。</p> <p>B. 私たちは主との交わりにおいて、明確に十字架に触れているという点にまでもたらされ、また神がもはや私たちが天然の人の中で生きさせないようにしていると感じる点にまでもたらされます。</p> <p>C. 私たちが十字架を経過するとき、私たちの肉、旧創造、自己、天然の命を伴う天然の人はすべて対処されます。</p> <p>D. これが宇宙の中心である十字架の経験です。</p> | |

I. エゼキエル書の記録によれば、祭壇は宮のある場所の中心であり、宮の範囲全体の中心です：

ヘブル2:14 …それは、彼が死を通して、死の権能を持つ者、すなわち悪魔を滅ぼすためであり、(第一日)

II. 十字架の原則は、十字架によって、旧創造のあらゆるものと私たちに関するすべてのものが終結させられ、死に渡されたということです。

IIコリント5:21 神は罪を知らなかった方を、私たちに代わって罪とされました。それは、私たちが彼の中で神の義となるためです。(第一日)

Iペテロ2:24 私たちが罪に死んで、義に生きるために、彼は私たちの罪を、ご自身の体において、木の上で担われました。その方の打たれた傷によって、あなたがたはいやされたのです。

III. 十字架につけられたキリストは、使徒の務めの唯一の主題、中心、内容、本質でした：

Iコリント2:2 なぜなら、私はあなたがたの間ではイエス・キリスト、しかも十字架につけられたこの方のほかは、何も知るまいと決心したからです。

Iコリント1:23 しかし、私たちは十字架につけられたキリストを宣べ伝えます。彼はユダヤ人にはつまずきの石であり、異邦人には愚かではありますが、(第二日)

IV. 神のエコノミーの中で、神は私たちにひとりのパーソン(キリスト)と一つの道(十字架)を与えています：

コロサイ3:10 新しい人を着たのです。その新しい人は、それを創造された方のかたちに仕がって全き知識へと至るように、新しくされつつあるのです。11 その新しい人には、ギリシャ人とユダヤ人、割礼と無割礼、未開人、スクテヤ人、奴隷、自由人はあり得ません。キリストがすべてであり、すべての中におられるのです。(第三日)

1:20 そして、彼を通して万物を、すなわち、彼を通して、地にあるもの天にあるものをご自身に和解させ、彼の十字架の血を通して、平和をつくられたのです。

2:14 そして、私たちに敵対し、私たちに逆らっていた、数々の規定から成っている手書きの書を消し去り、それを取り除いて、十字架に釘ぎづけてしまわれたのです。

15 神は支配たちや権威たちをはぎ取り、彼らを公然とさらしものにして、そこにおいて彼らに、凱がい旋せんの中で勝ち誇られました。

V. マタイ第27章51節から53節において、私たちはキリストの十字架の効力を見ます：

マタイ 27:51 すると見よ、宮の垂れ幕が上から下まで真っ二つに裂けた。そして地が揺れ動き、岩が裂け、52 墓が開いて、眠っていた多くの聖徒たちの体が起こされた。53 彼らはイエスの復活の後、墓から出て来て、聖なる都へ入って行き、多くの人に現れた。

VI. ヨハネによる福音書において、私たちはキリストの十字架の命を解き放つ面を見ます：

ヨハネ12:24 まことに、まことに、私はあなたがたに言う。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それは一粒のままである。しかし、それが死んだなら、多くの実を結ぶ。

19:34 しかし、兵卒の一人が彼の脇を槍で突き刺すと、直ちに血と水が流れ出た。(第四日)

ヨハネ 3:14 そして、モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子も上げられなければならない。15 それは、彼の中へと信じる者がすべて、永遠の命を持つためである。

エペソ5:29 自分の肉体を憎んだ者はかつてなく、むしろ、キリストが召会に対してなされるように、それを養いはぐくむのです。30 なぜなら、私たちはキリストのからだの肢体だからです。

VII. 十字架は私たちがキリストのからだへと導きます：

Iコリント1:18 十字架の言は滅びつつある者には愚かですが、救われつつある私た

ちには、神の力です。

Iコリント12:27 今や、あなたがたはキリストのからだであり、そして各自は肢体なのです。(第五日)

Iコリント12:12 それは、体が一つであっても多くの肢体があり、体のすべての肢体が多くあっても一つの体であるように、キリストも同様だからです。13 なぜなら、私たちはユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、みな一つ霊の中で、一つからだの中へとバプテスマされ、みな一つ霊を飲むようにされたからです。

VIII. 私たちはクリスチャン生活において至る所で十字架に直面しますが、神の建造の中心にある祭壇に来るとき、特別な方法で十字架を経験します：

ローマ6:6 私たちは次のことを知っています。私たちの古い人が彼と共に十字架につけられたのは、罪の体が無効にされて、私たちがもはや、罪に奴隷として仕えることがないためです

ガラテヤ6:14 しかし、私には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に、誇るようなことが断じてあってはなりません。その方を通して、この世は私に対して十字架につけられ、私もこの世に対して十字架につけられてしまったのです。(第六日)

預言のためのノート

経験①: 神は十字架によってあらゆるものを対処し、統治する

人生は問題ともつれで満ちています。ただ生きているだけで問題や困難に出遭います。このことは結婚生活や家族生活においてだけでなく、召会生活においても当てはまります。人の方法によれば、交渉が問題を解決し、もつれを解く手段です。ある兄弟と彼の妻はこのようにして問題を解決しようとするかもしれません。しかしながら、これは神聖な方法ではありません。神の方法はあなたにキリストを供給し、十字架によってあなたを終結させることです。家庭生活や召会生活において問題があるときはいつも、天然の人は直ちに交渉し、会話を通して問題を解決しようとするかもしれません。主のあわれみによって私は証しすることができますが、私はこのような誘惑に直面するときはいつでも、内側の深みで、話したり交渉したりする必要はないという感覚を持ちます。私の唯一の必要は十字架に行き、終結させられることです。そうすれば、キリストが供給を伴って入って来て、あらゆる問題を解決します。

中高生編

中高生の学校生活で、先生と生徒の間、クラス・メイトの間、親子の間などの人間関係において、問題やもつれがいつも存在します。千年王国がまだ到来していないので、完全な秩序がまだないからです。この世はサタンの王国ですので、無秩序な状態や混乱が必ずあります。召会生活においても、召会は神の王国ですが、現在成長しつつある王国ですので、完全な秩序があるわけではありません。このような状態の中で神の御心は、あなたがキリストの知恵と統治権を活用して、リーダーシップを発揮し、混乱を支配し、秩序をもたらすことです。そのために、あなたは以下の三つのことを経験してください。

i) 十字架を経験する: 神は十字架によって宇宙のすべての消極的なものを対処しました。そして、彼は依然として十字架を通してあらゆるものを統治しています。あなたが人間関係の問題やもつれを解決しようとするとき、まず最初しなければならぬことは、あなたが十字架に行き、十字架を経験することです。例えば、クラスでいじめがあり、あなたはいじめられている生徒を助けたいと考えます。あなたのこの考えは正義感があり、正しいものですが、あなたはなおまず、十字架に行かなければなりません。なぜならあなたが良い意図を持っていても、あなたの発想の中に、神が存在していないからです。また、あなたの性格は偏っているため、バランスが悪いからです。あなたは次のように祈ることができます。「おー主イエスよ！ 私は議論によって問題を解決しようと思いますが、神は私に、まず十字架を経験することを願われます。なぜなら神は十字架によってあらゆるものを統治し、対処されるからです。私の方法と知恵は、神の方法と知恵よりはるかに劣っています。さらに私の方法では復活のキリストを生み出すことは不可能です。主イエスよ、私の目を開き、私を助けて十字架を経過し、復活に入らせてください。アーメン」。

1コリント1:23 しかし、私たちは十字架につけられたキリストを宣べ伝えます。彼はユダヤ人にはつまずきの石であり、異邦人には愚かですが、24 召されている者には、ユダヤ人にもギリシャ人にも、キリストは神の力、また神の知恵です。25 なぜなら、神の愚かさには人よりも賢く、神の弱さには人よりも強いからです。

ii) キリストの命の中で救われる: 十字架を経験した後、あなたはキリストの復活の命の中で主観的に、古い人、自己、天然の命から救われます。あなたはもう既に地位上救われていますので、滅びることはありません。しかし、信じてバプテスマされ、救われた後、性質上の救いによって、成長する必要があります。

ローマ5:10 というのは、私たちが敵であった時に、神の御子の死を通して神に和解させられたからには、和解させられている今、さらにいっそう彼の命の中で救われるからです。

iii) キリストの命の中で王として支配する: あなたはさらに、命の中ですべての人、事、物を支配することができます。中高生の時から、「十字架→命の中で救われること→命の中で支配すること」を経験してください。これらのことはあまりにも高すぎて失敗だらけの自分とは関係ないと思わないでください。失敗は告白を通して取り除かれることができます。信仰によって、このことを経験できますように。アーメン！

ローマ5:17 …あふれるばかりの恵みとあふれるばかりの義の賜物を受ける者たちは、さらにいっそう一人の方、イエス・キリストを通して、命の中で王として支配します。

経験②: 神の建造の中心にある十字架を経験する

私は、私たちの多くが十字架についてのメッセージを聞いたのに、十字架につけられた命を真に生きている人は私たちの間でごくわずかであることを深く悲しんでいます。例えば、私たちは結婚生活において十字架につけられた命を生きていないかもしれません。もし結婚した兄弟と妻が互いに議論するならば、これは彼らが十字架につけられた命を生きていないことを示します。…十字架につけられた命を生きている人は、攻撃されたり非難されたりするとき、自己弁護しません。彼らは十字架の死を通してアダムの命と旧創造との終結を経験し、十字架を通して解放された、神の豊富と彼の神聖な要素を享受します。何人かの人、特に青年たちは、祭壇についてのこの言葉を聞くと、おびえて、主を愛し追いかめないほうが良いと思うかもしれません。…彼らは、祭壇に達して全焼のささげ物になることは危険であると恐れるかもしれません。しかしながら、私たちは、主が私たちにあわれんでくださったので、彼から逃れることはできないことを認識する必要があります。…私たちがこの世でさまよって、城門を通って入って行くつもりがなかったとき、主は私たちに城門を通らされました。自分自身の選択から離れて、私たちはキリストの中へと信じました。これは完全に神の選び、彼のあわれみ、彼が顧みをもって私たちに届くという事柄です。原則は私たちが主を愛し彼を追い求めることにおいても同じです。…私たちは主を愛し彼を追い求めれば追い求めるほど、ますます満足します。これは主のあわれみの事柄でもあります。私たちに對する彼のあわれみと、私たちの内側での彼の活動のゆえに、私たちに前進行以外に選択はありません。私たちは引き返すことはできません。もし祭壇に向かって前進せず、むしろ外庭に戻ろうとするならば、私たちは心地良くないと感じるでしょう。ですから、私たちは前進して祭壇に到達する必要があります。

在職青年編

宇宙の中心は地であり、地の中心はアジア・ヨーロッパ・アフリカを結ぶ中東のエルサレムです。エルサレムの中心は神の建造であり、神の建造の中心は祭壇です。ですから宇宙の究極の中心は祭壇です。そして祭壇を経過して、宮に入っていく、至聖所で神ご自身に接触します。あなたが神の建造の中心にある祭壇に来るとき、特別な方法で十字架を経験します。

例えば、正常な召会生活を送る中で、主があなたのビジネス・ライフを祝福してくださり、あなたは良い収入と良い職場環境を得ることができました。あなたは主の祝福に感謝します。しかし同時に、あなたは主との親密な交わりの中で、主の照らしを受け、良い職業や収入が無であり、あなた自身も無であることが分かりました。あなたの古い人は改善の余地が全くなく、全く望みがありません。

エレミヤ13:23 クシ人は自分の皮膚を、豹は自分の斑点を変えることができようか？ もしできるならば、悪を行うのに慣れたあなたがたも、善を行うことができる。

そして良い収入も良い職場環境も、すべてあなたが良いから存在するのではなく、ただ神の恵みと祝福から来ていることを知ります。

1コリント15:10 しかし、神の恵みによって、今の私があるのです。そして私に対する神の恵みは、無駄にはなりません。それどころか、私は彼らのだれよりも多く労苦してきました。しかし、それは私ではなく、私と共にある神の恵みです。

あなたには何も誇るものはありません。

1コリント1:31 それは、「誇る者は、主の中で誇れ」と書かれているとおりです。

あなたは自分自身に全く失望してはじめて、パウロのようにローマ7章から8章の命の霊の法則による解放を経験することができることを知るようになります。神の建造の中心にある祭壇に来て、十字架を特別な方法で経験してください。

ローマ7:19 私は自分の欲する善を行わず、かえって自分が欲していない悪を実行しています。22 私は、内なる人によれば神の律法を喜びますが、23 自分の肢体の中には別の法則があって、私の思いの法則に逆らって戦っており、私の肢体の中にある罪の法則の中に、私をとりこにしているのを見ます。24 何と私は苦悶している者でしょう！ だれがこの死の体から、私を救い出してくれるのでしょうか？ 8:1 そこで今や、キリスト・イエスの中にある者には、罪定めがありません。2 なぜなら、命の霊の法則が、キリスト・イエスの中で、罪と死の法則から、私を解放したからです。

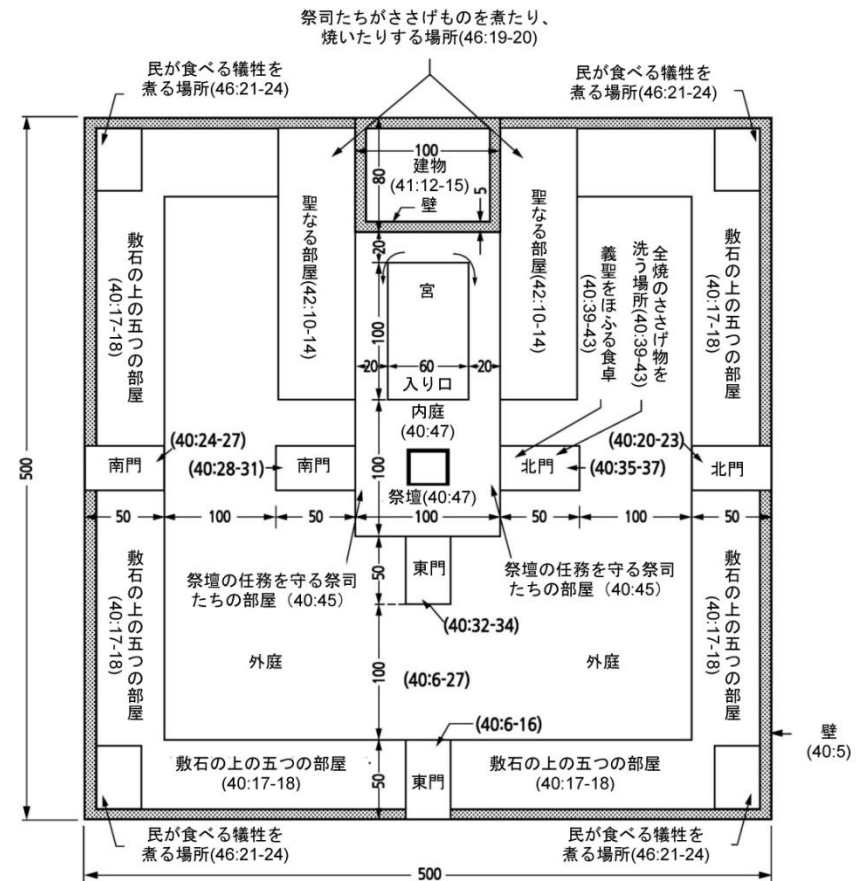
- 主よ、血しおにて われをあらい、
きよきあぶらを そそぎたまえ。
わがせいかつは 失ばいのみぞ、
れいに満たせや、主のため生く。
(復)
ああ、主よ、自己より、解きはなちませ！
いまよりとわに 主を満たせや。
- なんとかわきし われのころ；
れいの満たしを せつにもとむ。
打たれたいわに われをかくし、
生けるみずにて、あふれさせよ。
- 冷えたるころ、にぶきあゆみ；
聖れいに満たせ、主にそむかず。
さい壇のうえに、わが身を置く；
主の火よ、くだり、焼き尽くせや。
- 主よ、十字架にて さらに燃やせ、
われ、はいと化し、主、増すために；
日ごとその霊を 満ち満たせや、
生けるいのちを ながすために。
[4 はい—灰]

228 圣灵の豊満—借十字架

- 求主宝血洗净我，洗尽所有罪过，
将你圣洁的膏油，重新为我涂抹。
我认自己的生活，真是失败、软弱，
我望充满你的灵，完全为你而活。
(副歌)
哦，求主救我脱离，这个可怜的自己！
求主使我从今后，完全充满了你。
- 我心何等的干旱，常为软弱悲叹；
我是何等的盼望，能被圣灵充满。
求主让我今隐藏在你击伤石磐；
求主今听我呼求，让你活水泛滥。
- 我心何等的冷淡，顺服何等迟慢；
愿主圣灵充满我，使我不再背叛。
我今躺卧在祭坛，不敢稍为动弹；
求主烈火从天降，把我所有烧干。
- 求主十架在我身，天天作工更深，
把我度量扩充大，使我化为灰尘；
好叫圣灵充满我，天天比前更多，
你的活水到处流，解除众人干渴。

- Lord, may Thy blood now cleanse me,
Wash all my sins away,
That with Thy Holy Spirit
Thou may anoint, I pray.
My service, I confess, Lord,
Is failure-full and weak;
The filling of Thy Spirit
To live for Thee I seek.
(chorus)
Oh, from myself deliver,
From all its misery;
I'd henceforth be forever
Completely filled with Thee.
- Oh, Lord, how dry my heart is,
It yearns and pants for Thee;
The filling of Thy Spirit
Is now my fervent plea.
Within the smitten Rock, Lord,
I would entirely hide;
Pour thru Thy living water,
Till I am satisfied.
- How cold my heart has been,
Lord,
How slow obeying Thee;
So fill me with Thy Spirit,
I'll ne'er rebellious be.
I lie upon Thy altar
And dare not move away;
Oh, may Thy flame descending
Consume my all, I pray.
- Oh, may Thy Cross within me
Deepen its work and burn,
In me enlarge Thy measure,
And me to ashes turn.
Oh, may Thy Spirit fill me
Each day more than before,
And may Thy living water
On me and thru me pour.

図表 1: 宮と内庭と外庭の配置図



寸法の単位は「キュビト」である。